

SDGs達成に向けた宣言書

申請者	所在地	栃木県芳賀郡益子町大字埜1146-2
	名称	long asia 合同会社
	代表者	福島 光

SDGsの内容を理解しSDGs達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた経営方針等

当社のSDGs基本方針は、持続可能な開発目標の達成をビジネス戦略に統合し、顧客企業の長期的な成長と社会的な課題解決を支援することです。具体的には、SDG 8ではアジアの企業に雇用創出と経済成長の機会を提供し、SDG 9ではDX化・MAのアドバイスを通じて技術革新とインフラ整備を支援します。SDG 17のもと、お客様との継続的なパートナーシップを築き、SDG 3ではDX導入後のフォローアップを通じて労働者の健康と福祉に貢献します。また、SDG 4においては教育的なアドバイスやトレーニングを提供します。さらに、社会的影響の追跡と報告、SDGsの啓発と教育、関連組織とのパートナーシップ構築、自らの持続可能性の確保を通じて、持続可能なビジネスモデルの構築を推進し、SDGs達成に向けた取り組みを支援します。

3 側面	SDG s 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	要件2の関連する番号
社会 経済	雇用創出と経済成長の機会提供 (SDG 8) : アジアの企業に対して新しい雇用機会を提供し、経済成長を促進する。 技術革新とインフラ整備の支援 (SDG 9) : DX化・M&Aのアドバイスを通じて、技術革新とインフラの発展を支援する。	新規雇用創出数 (アジア地域における) : 2030年までに、アジア地域で新たに10,000の雇用を創出する。 DX化・M&Aアドバイスの提供数およびその成果: 2030年までに、300社に対してDX化・M&Aアドバイスを提供し、そのうち80%の企業で技術革新とインフラ整備の成果を達成する。	10
社会 経済	労働者の健康と福祉の向上 (SDG 3) : DX導入後のフォローアップを通じて、労働者の健康と福祉に貢献する。 教育とトレーニングの提供 (SDG 4) : 教育的なアドバイスやトレーニングプログラムを提供し、社員や顧客企業のスキル向上を支援する。	労働者の健康状態 (DX導入後の健康指標) : 2030年までに、DX導入企業の労働者の健康診断結果の平均改善率を10%向上させる。 教育プログラム受講者数とその成果: 2030年までに、毎年2,000人の受講者に教育プログラムを提供し、プログラム修了後1年以内に90%の受講者が職業スキルの向上を実感する。	6 8

環境	<p>持続可能なビジネスモデルの構築: 社会的影響の追跡と報告、SDGsの啓発と教育、関連組織とのパートナーシップ構築、自らの持続可能性の確保を通じて、環境に配慮したビジネスモデルを推進する。</p>	<p>持続可能なビジネスモデル導入企業数: 2030年までに、持続可能なビジネスモデルを導入する企業数を300社に増やす。</p> <p>パートナーシップを構築した関連組織の数: 2030年までに、50の関連組織とのパートナーシップを構築し、共同でSDGs達成に取り組む。</p>	15
----	--	--	----

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第3号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
 - ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
 - ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面のすべてについて重点的な取組を記載してください。
- なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野を入力してください。
- ・要件2に記載した取組との関連性がある場合には、「要件2の関連する番号」に番号を記載してください。